



校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校

令和6年 2月 9日発行

広大な自然

○ 雪遊び（小学部）

1月の終わり、小学部の子ども達が待ちに待った雪が積もりました。この日の朝の運動は雪遊び。みんなスキーウエアに着替えて、颯爽と集いの広場に出て行きました。中学年・高学年の子ども達はスイスイそりで斜面を滑り降りていました。1年生は最初は怖くて先生と一緒にでしたが、すぐに楽しくなり、「もう1回」と滑っていました。



そり滑り

学園内の連携・地域との連携

○ 全校集会

小学部1年生から高等部3年生までが集まり、全校集会がありました。今回は、じゃんけん列車をしました。写真は、小学部1年生と高等部3年生がじゃんけんをしている様子です。周りでは、中学部・高等部の子ども達が様子を見守っています。年齢の違う子ども達が、教えてもらったり教えたり、互いに思いやったり、心を交わして一緒に活動する。健康の森学園の素敵なおところです。



じゃんけん列車

○ アンテナショップで販売（中学部）

中学部の生徒が初めてアンテナショップで販売学習をしました。初めての接客で緊張しているようでしたが、学校でも練習をしたお客様へのあいさつ、レジ打ち、商品の袋入れ、品物並べなど、1つ1つ先生と確認することで次第に慣れ、上手に対応することができていました。

「働くこと」「地域の方との触れ合い」を学ぶ貴重な場です。中学部・高等部の子ども達全員、順番に販売を体験していきます。多くのお客様に喜んでいただけるようなお店づくりをしていきます。



アンテナショップ

○ 地域の専門家・企業の方からの学び（高等部）

高等部では、地域の専門家や企業の方を講師として招き学習をしています。

美術の授業では、陶芸家の大原様に備前焼の器の作り方を教えていただきました。主権者教育では、新見市の選挙管理委員会の方から、選挙について教えていただきました。これから導入される移動選挙カーを使用した模擬投票もしました。進路学習では、青山商事の細川様、杉産業の杉様と個人面接・座談会を行い、「働くこと」「就労するということ」について教えていただきました。

専門家の方、実際に社会の現場で働かれている方からのお話と体験活動は、子ども達の心にしっかりと留まります。学んだことを振り返り、今後の自分の進路決定、余暇の過ごし方に生かしていってくれるものと思っています。



美術



模擬選挙



ジョブ・マッチング